

多様な創業・新事業展開の支援強化のための施策アイデア（H25年新規施策案）

資料5

イノベーション戦略推進会議等による課題抽出

抽出された課題

抽出された課題

開業する事業所が大幅に減少する等、イノベーションを連鎖的に創出する環境が整っていない

- 近年、本県では廃業率が開業率を上回る。（H21：開業率2.8%＜廃業率6.2%）
（開業はH13：9,200件程度→H21：3,700件程度、廃業は8,000～10,000件程度で推移）
- 創業支援施策は一定程度行っているが、効率的な支援となっておらず、創業は低調。

中小企業支援機関と金融機関等との連携を促進するなど、支援体制を再構築する必要がある。

- 企業の競争力の源泉となる知的資産を把握し、活用する経営手法の取組みは十分ではない。

解決の仮説

解決の仮説

創業を拡大する仕組みの構築

創業環境整備促進

【ねらい】

金融機関・コンサルタント等（中小企業経営力強化支援法が定める中小企業支援事業者）の民間部門を活用し、創業しやすい環境の整備を行う。

【実施内容】

●創業支援環境の整備

対象	創業意欲の高い創業希望者、創業1年以内の創業者、第二創業、事業承継を目指す企業	
目標	300社／年程度	
区分	サポート型創業支援	パッケージ型創業支援
支援概要	創業希望者や成長意欲の高い企業に対して、創業サポーターが、専門的アドバイスを実施 ※創業サポーター：中小企業診断士、公認会計士、税理士、コンサルタント等	モデル性の高い、創業支援プログラムの提案を民間から公募し、創業支援事業を委託
委託先・支援策（案）	〔支援策〕 ひろしま創業サポートセンター（仮称）を設置し、創業希望者を集中指導するセミナー「創業ブートキャンプ（仮称）」や創業サポーターによる専門アドバイスを実施（創業前後18ヶ月） ・アイデアから創業プラン策定支援 ・会社設立や、税務等アドバイス ・設立後の事業立ち上げ支援	〔想定委託先〕 民間支援事業者等の連携 〔提案想定〕 保有するインキュベーション施設を活用したハンズオン型の創業支援等パッケージ支援

企業成長を後押しする仕組みの強化

中小企業イノベーション促進支援

【ねらい】

中小企業の新たな成長を支援するため、チーム型支援に加え、技術力・経営力の評価制度や知的資産経営支援などの支援策を強化する。

【実施内容】

●チーム型支援

・新たな成長を目指す企業を全国トップレベルの専門家チームによる集中支援。《平成24事業開始、15社/年》

●技術・経営力評価、知的資産経営の支援

・技術力・ノウハウや成長性・経営力を評価した評価書を発行し、明らかになった課題の解決や信用力の向上による融資を支援する仕組みを導入。

《評価書費用の1/2助成・保証協会保証料0.1%減免》

